




第37号
平成27年1月15日
市川浦安地区保護司会
広報部会

事務局
社会福祉法人
市川市社会福祉協議会内
市川市東大和田1-2-10
☎047-320-4002

第58回 千葉県更生保護大会



平成26年11月20日:東総文化会館



ひに
あらたなり

市川浦安地区保護司会
会長 那須 隆吉



新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、御健祥にて佳い歳をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は更生保護活動に多大なご尽力を賜り、本当に頭が下がります。又、栄誉ある表彰を受けられました皆様おめでとうございます。共々心より感謝と敬意を表する次第です。昨年は、我が国の更生保護制度施行65周年の節目を迎え、10月に東京国際フォーラムで全国大会が、又静岡市民文化会館では関東大会が開催されました。近年は再犯防止が重要課題となっており、薬物、危険ドラッグ、ストーカー等の問題、更に6月からは、特別遵守事項として社会貢献活動が始まります。保護司の担う役割は益々広範かつ重要なものとなってきております。保護観察所の御指導のもと、経験豊かな皆様方の一層の御尽力をお願い致します。

一方、震災に襲われた長野県北部の方々には、この寒い中本当にお気の毒で、1日も早い復興をお祈りしております。只、亡くなられた方がなかったことが不幸中の幸いでした。近年、地域の人と人との交流が薄れていると言われていますが、この地域では連繋を密にしていたことが功を奏したとのことで、地域の連繋がいかに大切であるかを如実に示したものであります。

扨て、県の更生保護大会の講演で杉良太郎さんは、人生で一番大切なものは「時」であると話され、感銘しました。いつも通っている法傳寺さんの掲示板に「今日は残りの人生の1日目」とあり、今この一時が、一日が、かけがえのない大切な「時」であると論じています。「春は花 夏ほととぎす 秋は月 冬雪さえて 冷しかりけり」(道元)。このような高雅で清冽な世界は望むべくもありませんが、せめて、昨日からの惰性の今日ではなく、生まれて始めての今日であると、日々新たな気持ちで「時」を大切に過ごせたらと、念願して御挨拶とさせていただきます。末筆乍ら、皆様方の御多幸を御祈念申し上げます。

受章報告

平成26年秋の褒章において河西明子保護司が藍綬褒章を受章されました。おめでとうございます。

表彰

平成26年11月20日に旭市で開催されました第58回千葉県更生保護大会において、次の方々が永年の功績により顕彰されました。おめでとうございます。(敬称略)

藍綬褒章

那須 隆吉 (南ブロック)

河西 明子 (西ブロック)

全国保護司連盟理事長表彰

中嶋 貞行 (東ブロック)

島根 太真 (西ブロック)

瀧澤 勝利 (西ブロック)

全国保護司連盟理事長表彰(内助功労者)

那須 三恵 (南ブロック)

関東地方更生保護委員会委員長表彰

稲葉 健二 (西ブロック)

三浦 亮豊 (北ブロック)

長谷川治夫 (浦安ブロック)

金子 文好 (浦安ブロック)

関東地方保護司連盟会長表彰

鶴田 一嘉 (西ブロック)

徳永 宏明 (北ブロック)

千葉保護観察所長表彰

戸嶋 智員 (東ブロック)

時田 正一 (東ブロック)

宮井 洵 (南ブロック)

青木 康雄 (北ブロック)

馬場 九重 (浦安ブロック)

千葉県保護司会連合会会長表彰

奥山 實 (西ブロック)

坂井 由美 (西ブロック)

加藤栄三郎 (南ブロック)

松藤 恒夫 (北ブロック)

千葉県知事感謝状

湯浅 精一 (東ブロック)

岩田 文親 (北ブロック)



受彰された皆さん



藍綬褒章を受章された皆さん

藍綬褒章を受章して

河西 明子 (西ブロック)

この度、平成26年秋の褒章に際しまして、はからずも藍綬褒章の栄に浴しました事は、身に余る光栄に存じます。20数年の長い間保護司を続けられましたのは歴代の観察官、社協の事務局の方々、そして保護司の諸先輩をはじめ多くの方々のご指導とご支援の賜と心より感謝申し上げます。沢山の事を学ばせて頂き保護司を拝命して本当によかったと思っております。今後、も精進しご芳情に報いるように努力して参りたいと存じますのでよろしくお願い致します。

山形刑務所を見学して

畑田 玲子 (南ブロック)

9月25日、26日と山形刑務所視察研修に行つて参りましたが、台風の影響で、雨の中での出発でしたが、現地に着いた時には、雨も上がりました。

「国民に理解され、支えられる刑務所へ」の資料のもとに、研修が始まりました。仙台、札幌、東京矯正管内で刑が確定した26歳以上男子受刑者のうち、犯罪傾向が進んでいない懲役受刑者を収容しています。出所後の再就職のために、専門的職業訓練が11種目あり、その中で織物デ

ザイン、革工芸技能は、めずらしいとの事でした。全国的に少ない自動車整備工場があり、国家試験の合格者は7割を占め、外部からの注文も受けているとの説明でした。敷地は広く、戸外には農業園芸科卒業生作成の立札があり、技能を盛りこんだ見事な日本庭園があり、目を見張るおもいでした。最後に、犯罪件数が減ってきているとのうれしい報告でした。

夕食は、山形名物料理を頂きながら、お互いに親睦を深め合う懇親会が始まりました。最後に花笠音頭を輪になって踊り、ヤッショマカシヨ、シャンシャンと元気な声で終わりました。翌日は、雲ひとつない秋晴れのもと、蔵王エコーラインを通って、大自然の雄大な紅葉を見ることができ感激しました。

研修部会の皆様、ありがとうございました。



蔵王山噴火口（お釜）にて



平成26年9月25日 山形刑務所

社会貢献活動特別研修に参加して

中嶋 貞行（東ブロック）

社会貢献活動とは平成22年2月24日に法制審議会答申により、更生保護法第51条第2項各号に定める特別遵守事項の類型に、次のものを加えるものとする。すなわち、「善良な社会の一員としての意識の涵養及び規範意識の向上に資する地域社会の利益の増進に寄与する社会的活動を一定の時間行うこと」と定め平成25年6月19日に法律公布され2年以内実施するとされた。

実施まであと1年となり活動へ向けての特別研修が6月27日千葉保護観察所（当地区より5名の参加、県下で28名）で行われました。研修ではまず社会貢献活動の概要についての講義から始まり、次に先行実施の7地区（中央、佐倉、野田、柏、八千代、夷隅、習志野）の実践報告があり、次にパネルディスカッションで、①ポートパークでの海洋清掃（中央）②あすみの丘での車いす清掃（佐倉）③清水公園周辺での環境美化活動（野田）など各地の活動の紹介、活動に当たった地区保護司会との関係について、協力者について、活動に当たった地区保護司会との協力体制についてなどが、それぞれの問題点や結果、それと今後の課題などが報告され、質疑応答がされました。この研修で得た知識をもとにいち早く活動の準備をしなければと思いました。

保護司指導力強化研修に参加して

坂井 由美（西ブロック）

今年度は、更生保護制度施行65周年記念ということで、10月1日、東京国際フォーラムにおいて全国大会、10月29日、静岡市民文化会館で関東地方更生保護大会がそれぞれ開催されました。

平成26年10月9日、千葉県教育会館において保護司指導力強化研修（第2次研修）が開催されました。この研修は新任委託後2年以上4年未満の人を対象に、保護観察等を行う上で必要な知識・技術の更なる取得と、処遇力の修得が目的です。約50名が参加し行われました。①「保護司（会）の地域活動について」、②「更生保護における被害者対策」③「保護観察処遇の諸対策」④「理論と技術」では受講者同士体験を通じて学び、⑤インシデント・プロセスによる事例研究」は4つの分科会に分かれて行われました。インシデントとは小さな出来事や偶発的な出来事を意味します。受講者に発端となるインシデント課題が与えられ、分科会担当者は受講者が質問したことだけに答えます。質問から得た情報を基に事例の概要を明らかにし、処遇方針や問題解決に向け具体的な措置を考えますが、初めての体験で戸惑いと難しさがあります。初めでの体験で戸惑いと難しさがありましたが、多角的な想像力が大切と感じ、硬くなった頭やこころに新鮮でした。

新任保護司 (敬称略)



平野 俊斉 (北ブロック)
平成26年11月1日委嘱

よろしくお願いいたします。

退任保護司 (敬称略)

飯塚 莊一郎 (浦安ブロック)

平成5年10月23日委嘱
平成26年8月27日退任

右谷 孝子 (北ブロック)

昭和59年12月1日委嘱
平成26年11月30日退任

長い間ありがとうございました。

退任にあたって

右谷 孝子 (北ブロック)

昭和59年12月1日に保護司の委嘱を受け、平成26年11月30日、退任までの月日は長いようで短い30年でした。

ここまで続けることが出来ましたのも、保護観察所や諸先輩のご指導の下、また社協や同僚の方々に支えられ、家族の協力や健康に恵まれた賜と心より感謝申し上げます。

人と関わることのむつかしさ、楽しさ、嬉しさ、悲しみを学ばせていただきました。

皆様の益々のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

ブロックの紹介⑤

浦安ブロック 草場 聖子

浦安ということばは「昔、イザナギの尊、この国を名付けて曰く、日本は浦安の国」と日本書紀の第三巻、神武紀に記載されています。浦安という地名は明治22年に誕生し、125年経ちました。東、南は東京湾、西は旧江戸川に面し、今では約7割を埋立地が占めています。

大型テーマパークの登場以前は漁師町として名を馳せていました。4キロ四方の小さな街です。

保護司は22名(男性16名、女性6名)。

当ブロックの活動として定期総会、年7回の定例会、保護観察官の一日駐在5回、社会を明るくする運動を冠した行事を始め、作文コンテスト選考審査には多くの保護司が参加。浦安独自の研修会、県外研修、市民祭り等の行事に積極的に参加しています。

本年は2名の新任保護司が加わり、次世代を担う若い世代が、心身共に健やかに保護司として成長する環境を整えて行くことが私達に求められていると考えています。

平成16年に定年制が完全に実施され、人数の落ち込みが見られます。新たな保護司を確保する上でも、保護司の役割について、もっと広く世間に知ってもらい理解を得ることが必要だと思います。

(今号で、ブロックの紹介を終了します。)

市民まつり

犯罪や非行のない社会を目指して、ポケットティッシュの配布等、関係諸団体とともにキャンペーンを行いました。クイズやゲームも実施し、保護司について周知することができました。



平成26年10月19日 浦安市役所前



平成26年11月1日 大洲防災公園

今後の行事予定 (平成27年)

- 1月16日(金) 一日駐在(市川市文化会館)
- 1月20日(火) 一日駐在(浦安市総合福祉センター)
- 1月26日(月) 新年懇親会(フロラ西船)
- 2月13日(金) 役員会(市川市文化会館)
- 2月18日(水) 第四期地域別定例研修会(東京地方裁判所)
- 2月20日(金) 一日駐在(市川市文化会館)
- 2月26日(木) 一日駐在(市川市文化会館)
- 2月27日(金) 一泊施設見学研修会(黒羽刑務所)
- 3月17日(火) 一日駐在(浦安市総合福祉センター)
- 3月20日(金) 一日駐在(市川市文化会館)

広報部会

- 部長 谷口 浩之
- 副部長 中溝 敬子
- 中嶋 貞行
- 中川 明子
- 今西美和子